

2020年9月8日
東日本旅客鉄道株式会社
高崎支社

JR 東日本高崎支社 新型コロナウイルス感染拡大防止の取り組みについて

JR 東日本高崎支社では、お客さまに安心してご利用いただくため新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取り組みを実施しています。

1 駅での取り組み

(1) 飛沫拡散防止シート設置

みどりの窓口、改札窓口「飛沫拡散防止シート」を設置し、お客さまと駅社員相互間の感染防止対策を行っています。



(2) 駅の設備や機器の消毒清掃

自動券売機・自動改札機・階段の手すり等のお客さまが触れる設備機器の清掃・消毒を行っています。



(3) 駅におけるソーシャルディスタンスの確保

みどりの窓口や待合室にてお客さま同士のソーシャルディスタンスを確保する取り組みを行っています。



2 列車に関する取り組み

(1) 車内換気の強化

車内の窓開けや、全てのドアを自動で開閉し列車内の換気を行っています。

新幹線、特急列車、八高線については車内換気システムにて換気を行っています。



(2) 車両の消毒清掃

車内清掃に合わせて、消毒液を使用した清掃を行っています。

高崎駅で折り返しとなる一部列車の消毒清掃を行っています。



(3) 乗務員の感染防止対策

乗務員が点呼を行うカウンターに「飛沫拡散防止シート」を設置し、社員の感染防止対策を行っています。

乗務員は除菌スプレーを携帯し、感染防止に努めています。



